

研究課題：血液腫瘍病棟でのサイクリング療法に関する評価

1. 研究の目的
小児血液腫瘍病棟におけるサイクリング療法について評価を行います。
2. 研究の方法
カルテや各部門データを後ろ向きに集め、①抗菌薬使用量：抗菌薬 DOT Day of therapy＝抗菌薬のべ投与日数/入院患者のべ在院日数×1000、②細菌学的データ：血液腫瘍科から提出された血液培養、咽頭培養、便培養について、検出菌、感受性結果、③血液腫瘍科基礎データ：入院患者延べ在院日数、移植件数、死亡患者人数について情報を抽出し、サイクリング療法の影響（耐性菌検出率の推移、血液培養検出菌の経時的変化など）について検討します。
3. 研究期間
倫理委員会承認後～2021年3月まで
4. 研究に用いる資料・情報の種類
2008年1月1日から2018年7月31日の期間について、薬剤部データより抗菌薬使用量を、細菌検査データより血液腫瘍科から提出された血液培養、咽頭培養、便培養の検出菌・感受性結果を、医事データより入院患者延べ在院日数、移植件数、死亡患者人数を抽出します。
5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
学会発表や学会雑誌において公表しますが、患者さんご本人の個人情報
が特定されることはありません。
6. 研究組織
研究代表者
古市 美穂子
埼玉県立小児医療センター 感染免疫科
共同研究者
康 勝好 埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科
川野 豊 埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科
7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ

下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）